

2026年3月4日

## 修繕船のノンガスフリー対応について

### ～次世代燃料船の修繕対応～

佐世保重工業株式会社（以下、「当社」）は、新鋭旅客船「ASUKAIII」をノンガスフリー（LNG燃料を搭載した状態）で当社の第3号船渠（370m×70m）で受け入れ、2026年2月8日～28日にかけて修繕工事を施工し、完了させました。

当社は2025年4月、11月に施工したLNG運搬船および燃料船の修理施工の際に、ISOタンクコンテナとローリーを併用したTruck to Ship方式によるLNG供給を実施してきました。今回、これまでに培った知見と陸上燃焼装置などを生かし、更なる取り組みとしてガス加温器を運用することで、修繕工事期間中にタンク圧降圧作業を実施し、ドライドックにてノンガスフリー状態のASUKAIIIの修繕工事を実現させました。これにより、次世代燃料船の修繕においてより広い対応力を得ることができました。

カーボンニュートラルの実現に向けてLNGなどの次世代燃料船の需要が高まる中、当社ではノンガスフリーを含む次世代燃料船の修理工事への対応力を強化することにより、お客様の船舶運航の効率化や効率的で安全なLNG供給に貢献するとともに、会社基本方針のもと、引き続きESG（環境・社会・ガバナンス）活動を推進し、環境保全と地域社会の持続的発展に取り組んで参ります。



以上